



海の京都

細川忠興に奉じられた

籠神社御鎮座千三百年記念事業

復曲能

# 真名井原

—まないのはら—

幻の神能が今に蘇る

2019.5.18 [土]

開場 / 17:00 開演 / 18:00 終了 / 21:00

※雨天決行。荒天の場合は中止します。

会場 / 元伊勢籠神社

<https://www.motoise.jp>

前売りチケット / A席 : 5,000円 B席 : 4,000円

[全席自由] ※当日券はございません。

チケット取扱・お問合せ / 天橋立観光協会 TEL.0772-22-8030

(受付 9:00~18:00)

主催 / 復曲能「真名井原」実行委員会

後援 / 宮津市・宮津商工会議所・海の京都DMO・天橋立観光協会・天橋立府中観光会・府中実業会

大河ドラマ「麒麟がくる」宮津市推進協議会・大河ドラマ「麒麟がくる」推進協議会

監修 / 国文学研究資料館名誉教授 小林健二

復曲能「真名井原」

片山伸 吾親道佑登匡  
浦田茂井保  
田茂井山廣  
片山王峻  
福小笠原知

仕舞「大江山」

観世喜正



## プログラム

18:00 開演

「胡蝶」

「萬歳楽」

「蘭陵王」

平安雅楽会

平安雅楽会は明治天皇の思召しによる恩賜財団、平安義会を母体として創立された京都で最も古い雅楽団体です。

天皇陛下の御名代が来られる日本三大勅祭の葵祭・清水水祭を始め、京都御所一般公開舞楽公演、延暦寺・三千院・清水寺・知恩院等各社寺の祭典や法要、そして市民ホール等で数多く演奏活動を行っています。またヨーロッパ4カ国の一か月公演やアメリカでのニューヨーク・ボストン公演を行うなど国内のみならず海外でも活躍されています。

平成20年11月1日源氏物語千年紀式典において天皇皇后陛下ご臨席のもと舞楽「青海波」「蘭陵王」をご披露されました。

〈 休憩 〉

## 仕舞「大江山」

シテ / 酒呑童子

観世 喜正

地謡 味方 玄  
深野 貴彦  
橋本 忠樹  
大江 広祐

## 復曲能「真名井原」

校訂・補綴 / 小林 健二  
作能・補綴 / 片山 伸吾

前シテ / 老人

片山 伸吾

後シテ / 伊弉諾の神

前ツレ / 若い女

浦田 保親

後ツレ / 伊弉冉の神

後ツレ / 与謝の天女

田茂井 廣道

後ツレ / 与謝海の龍神

片山 峻佑

ワキ / 臣下

福王 知登

ワキツレ / 従臣

喜多 雅人

ワキツレ / 従臣

中村 宣成

アイ / 末社の神

小笠原 匡

笛 左 鴻 泰弘

地謡 観世 喜正

小鼓 曾和 鼓堂

古橋 正邦

大鼓 谷口 正壽

味方 玄

太鼓 前川 光範

大江 信行

後見 青木 道喜

深野 貴彦

分林 道治

橋本 忠樹

梅田 嘉宏

大江 泰正

大江 広祐

21:00 終了予定



## 真名井原のあらすじ

勅命により神明の古跡である丹後国の真名井原を参詣した大臣一行の前に、老人と女人が手に白木綿を持って現れる。社殿に白木綿を供える二人に、大臣がこの社の謂われを尋ねると、雄略天皇の時代に神明が天降ったと真名で書かれた金札が降ったので「真名井原」と呼ばれること、また、むかし丹後は鬼が充満する恐ろしい国であったのを麻呂子親王が天照大神の助けをうけて退治し、その後に宮が造られ天下を守護していることを語り、我らは伊弉諾と伊弉冉の仮の姿であると名乗って社殿に姿を消す。

やがて末社の神が真名井原の由来を語り舞ったあと、粉川の天女が飛来して舞を舞うと、神殿が鳴動して伊弉諾・伊弉冉の両神が現れ神楽を舞う。すると与謝の海から龍神が出現して大臣に宝珠を与え、神々は千秋万歳をうたってそれぞれ去っていく。

丹後国の真名井原を舞台として、内宮外宮の造立を讃える元伊勢伝承を題材とした神能で、天正11年(1583)に細川忠興の御前で梅若太夫により上演された記録があり、その折に新作されたと思われる。この度、籠神社の御鎮座1300年式年大祭の斉行を記念して一部改作し、復曲上演される。後場には、天女と伊弉諾・伊弉冉の神々が登場して舞を舞い、さらに与謝の海の龍神が登場して国家と人々を祝福するという、華やかな祝言の能に仕立てられている。

能「真名井原」 監修：国文学研究資料館名誉教授 小林 健二

## 片山 伸吾 (かたやましんご)

観世流能楽師準職分。昭和43年生。幼少より父慶次郎及び伯父の人間国宝9世片山幽雪に稽古を受ける。昭和47年、3歳の時、仕舞「鶴亀」にて初舞台。昭和51年、能「岩船」にて初シテを勤める。

以来「道成寺」「安宅」「翁」「砦」等の数々の大曲を抜く。能のみならず他の古典芸能との共演を積極的に行い、また海外においてもニューヨーク、ボストン等でのアメリカ公演の団長として舞台を披露するなど、内外問わず能をはじめとした日本文化全般の普及に努めている。祖母は京舞井上流先代4世家元の故井上八千代。現5世八千代はいとこにあたる。



## [ 会場・駐車場のご案内 ]

駐車場は、府中小学校グラウンド・府中運動公園(臨時/開場16:00~)をご利用下さい。

